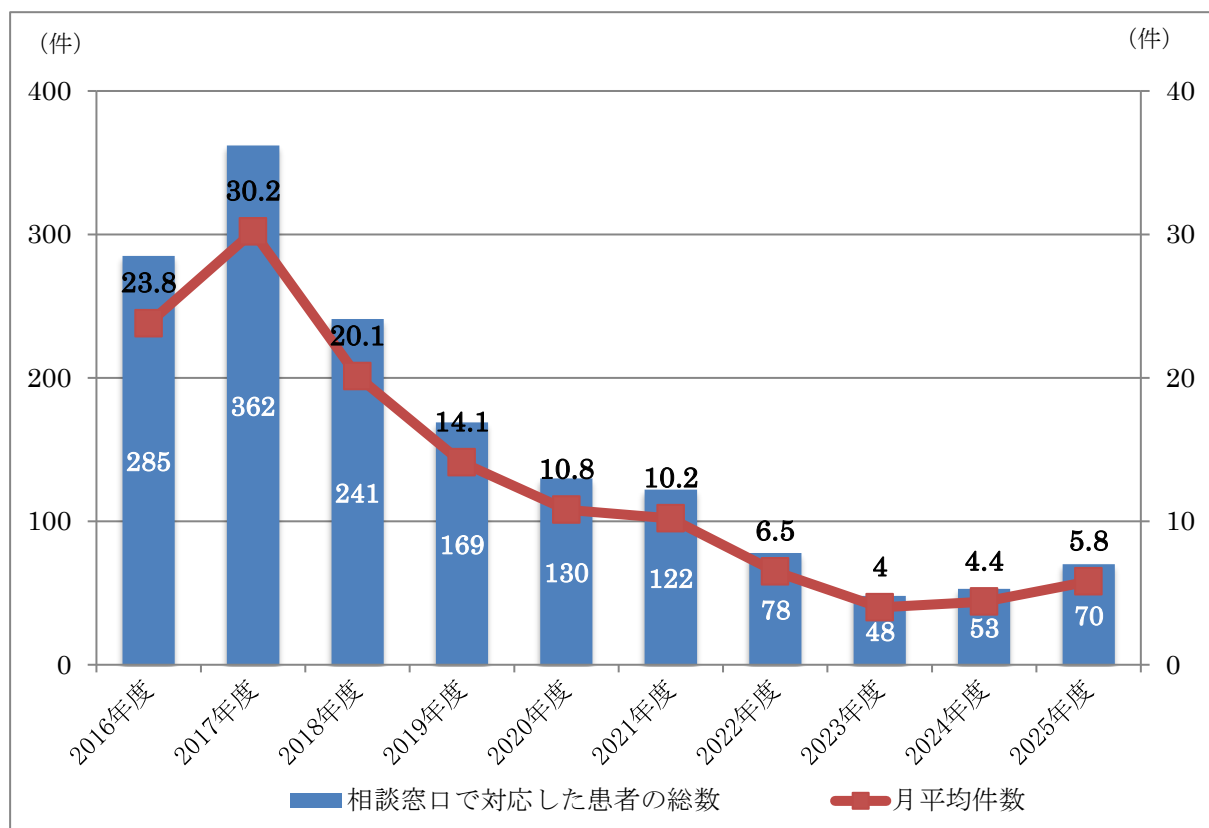


相談窓口で対応した患者の総数



相談窓口へ寄せられた相談（来室、電話、郵送）の件数を年度別でグラフ化した。相談内容は職員個人に対する苦情から疾患に関する相談まで多岐にわたっている（※受診相談等は本数値に含まれない）。

相談件数は2024年度と比較して増加しており、職種別の苦情件数は、医師に対する苦情が23件（前年比＋10件）、看護師に対する苦情が4件（前年比－4件）、その他職員に対する苦情が4件（前年比＋2件）であった。

2025年度の傾向として、「入院中の家族の様子」「病院設備」「治療に対する不安」「患者自身が抱える（治療以外の）不安」に関する相談が増加している。今後は、これまで以上に患者や家族の状態・心情を十分に理解した上での対応が求められる。

データ提供 総務室